

広島市植物公園 見どころ案内

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

2025 年 10 月 20 日
通巻第 677 号

展示会のご案内

①展示資料館

秋の小品盆栽展 (10/18~10/21)

野生キノコ展 (10/25~11/3)

②展示温室 (10/25~11/3)

秋の洋ラン展

③屋外展示場

秋の山野草展 (10/15~10/21)

キク展 (10/25~11/24)

キイジョウロウホトトギス (ユリ科)

紀伊半島南部の固有種。鈴なりに黄花が咲く様子を、平安時代の宮中に奉仕する貴婦人「上臈(じょうろう)」に見立てた優美な和名がつけられています。

秋バラ (バラ科)

四季咲きバラの花数が増えました。秋のバラは花の発色がよく、香りが長持ちするのが特徴です。

コバノフジバカマ

(キク科)

秋の七草の一つ、フジバカマの仲間、よりコンパクトな姿をしています。旅をする蝶、アサギマダラが吸蜜に訪れています。

コスモス (キク科)

約 2,100 株のコスモスが広場一面を埋め尽くし、花盛りとなっています。

サクラ '十月桜'

(バラ科)

春と秋から冬にかけて咲く珍しい桜。マメザクラとエドヒガンの雑種。

アルテルナンテラ (ヒユ科)

「モヨウビユ」「テランセラ」「アキランサス」などと呼ばれ、古くからたくさんの品種が栽培されてきました。秋になると葉色が一層鮮やかになります。

アリストロキア

ギガンテア

(ウマノスズクサ科)

自動ドアの上を見上げてみましょう。ギガンテアの学名のように、20センチ以上ある巨大な花をつけています。

★大温室で見頃の花・実 アンズリウム、スパティフィラム、オウコチョウ、ゴクラクチョウカ、洋ラン各種、クルクマ、ヘリコニア、ハイビスカス、イランイランノキ、アフランドラ、ゴールデンチェーンツリー、ロテカ、クパノラ、イソクラ、アリアケカズラ、〔(実) ゴレンシ、マンゴー、ホワイトサボテ、ココヤシ、パンノキ、キミノパンジロウ、ソーセージノキ、ロブスターコーヒー、(以下は花と実) カカオ、バナナ各種、パパイヤ〕

